

国際園芸アカデミーの相田先生を講師にお招きし、「花と緑の連携授業」を行っていただきました!テーマは「現代アートをつくるワークショップ」です。

1回目のワークショップでは、現代アートの紹介や相田先生の作品の紹介の後、実際に日干しレンガを作成しました。



①畑の土を使用し水を含ませる ②型に押し固める ③型から出して乾燥させる

約2週間、雨が当たらないところで日干しレンガを乾燥させて、2回目のワークショップを行いました!まずはじめに、作成した日干しレンガを使ってどんなアートを作るか考えます。「これは現実的につくれるかな?」「このデザインはレンガ何個くらい使う?」など班員と話し合いをして、出た案を班ごとに発表…。作ったレンガの数と、設置場所の条件から御殿山を表現したアートをつくることに決定!



設置場所を全員で踏み固めて、水平を確認!レンガを置いていきます☺

日干しレンガの大きさにばらつきがあり、がたつきも出ましたが、なんとか無事に完成!春になると、日干しレンガに含まれる種が芽を出し、遷移していく様子が観察できるそうです。みんなで時々見に行きましょう!相田先生、ありがとうございました!

